

# 鶴見区役所 平成28年度の主な事業



鶴見区マスコットキャラクター

“つるりっぷ”

# 防 犯 事 業

H28予算要求額 11,000千円  
(H27予算額 10,098千円)

## 事業目的

街頭犯罪の抑止に向け、区民の防犯意識の向上を図るとともに、抑止効果の高い防犯カメラ、街路防犯灯の設置を行い、安全なまちづくりを目指す。

## 28年度事業内容

- ・犯罪抑止のため、街路防犯灯の設置助成(20台予定)並びに防犯カメラの設置(30台予定)
- ・自転車盗難防止キャンペーンの実施(毎月)
- ・子ども被害対策として、子ども見守り隊への活動支援、子ども安全指導員による巡回
- ・地域・関係機関と連携した防犯啓発活動

## これまでの取り組み

- ・防犯一斉行動(23年～)
  - ・街路防犯灯設置助成(24年～)
  - ・防犯カメラ公設置事業(26年～)
- ⇒ 街頭犯罪発生件数 847件(昨年比▲189件 ▲18%)  
自転車盗発生件数 492件(昨年比▲158件 ▲24%)

(平成27年12月末時点)



# 住民主体の地域福祉ネットワーク活動推進事業

H28予算要求額 29,997千円  
(H27予算額 17,961千円)

## 事業目的

地域での地域福祉推進活動並びに「つなげ隊」の活動の充実や、地域福祉活動の担い手発掘のツールとなる有償ボランティア活動「あいまち」の活動促進により、住民主体となって助け合い、支えあえる「健康で安心して暮らせるまち」の仕組みを構築する。

## 28年度事業内容

- ・各地域に地域福祉コーディネーター(つなげ隊)を配置し、住民の身近な相談窓口とする。
- ・専門的知識や経験を有したコミュニティソーシャルワーカーの配置による、つなげ隊へのアドバイスや情報提供など、トータル的な地域福祉推進にかかるコーディネートを図る。
- ・各地域(小学校下12か所)での地域福祉活動への支援。
- ・地域有償ボランティア「あいまち」による助け合いの支援並びに地域資源の発掘、育成。

## これまでの取り組み

- ・地域の福祉課題に関する相談窓口として「つるみ地域つなげ隊」を区内12地域に配置
- ・地域有償ボランティア制度による生活支援を実施



あいまち交流会

## 区の広報事業

H28予算要求額 19,313千円  
(H27予算額 19,366千円)

### 事業目的

区政及び市政に関する情報を区民に広く発信し、区政・市政に関する関心を高める機会を創出するとともに、地域コミュニティの活性化を推進する。

### 28年度事業内容

- ・広報紙・HP・フェイスブック・つるみっ子だより等各種広報媒体を有効活用した情報発信
- ・地域が抱える課題解決による地域コミュニティの活性化と広報紙の認知度向上の相乗効果をめざした広報紙全戸配布の実施（広報紙配布時に見守り、声かけ、防災・防犯上危険な箇所の把握等の業務を追加）

### これまでの取組み

平成26年度より広報紙を各家庭・事業所へ全戸配布実施



Facebook



つるみっ子だより

# 鶴見魅力創造事業

H28予算要求額 6,554千円  
(H27予算額 9,170千円)

## 事業目的

区民の方々から世代を問わず「住んでよかった、住み続けたい」、また区外の人から「鶴見区に住みたい」と思われるよう、地域の団体やボランティア、学校等と連携し、さまざまな角度から区の魅力を創造発掘し、発信していく。

## 28年度事業内容

### 魅力創造事業

- ・(仮称)スプリングフェスティバル、(仮称)ウィンターフェスティバル
- ・外国人ボランティア等による国際交流イベント
- ・区民ボランティア(鶴見活性化楽園会議)企画によるイベント
- ・区広報紙、HP、FB、広報板等による情報発信

### まちの魅力再発見事業

- ・鶴見緑地での撮影体験イベント
- ・区役所庁舎等を活用したコンサート
- ・「発見！！つる魅力」冊子の転入世帯への配布

## これまでの取り組み

地域の団体やボランティア、学校等と連携し、区民間の交流や区の魅力発信を行ってきた。

「ブランドフェスティバル」「つるみワールドフェスタ」「田んぼでどろんこ王国」  
「鶴見 光の花栈敷2015」「ロビーコンサート」「発見！！つる魅力冊子発行」  
「農事体験プロジェクト」「鶴見緑地ポップカルチャー」

